

あなたの「新技術」活用事例、 教えてください。

～『沖縄建築』次号特集・取材候補者を探しています～



```markdown

# Instruction

沖縄県建築士会が配布する、A4縦サイズのアンケート告知用フライヤー。建築士が対象のため、先進的でスタイリッシュな「建築×テクノロジー」を

# Aesthetic & Style

- \*\*全体の雰囲気\*\*: 「未来の建築設計」「デジタルツイン」「サイバーパンク」

- \*\*ビジュアル要素\*\*: 建築の青焼き図面(ブループリント)、ワイヤーフレーム

- \*\*配色\*\*: 背景は清潔感のある白または非常に薄いグレー。アクセントカラー

- \*\*レイアウト\*\*: 情報が整理されており、視線誘導がスムーズなインフォ

# Image Composition & Text Content (Top to Bottom)

上から順に、以下の要素とテキストを配置してください。テキストは日本語

## 1. ヘッダーエリア(最上部、目立つ大きな文字)

- タイトル(最大文字): \*\*あなたの「新技術」活用術、教えてください。\*

- サブタイトル(その下に少し小さく): 『沖縄建築』次号特集・取材候補者

## 2. メインイラストレーションエリア(中央、視覚的なフック)

- テクノロジーを活用する建築現場の様子を象徴的にイラスト化してくだ

- \*\*描写内容\*\*:

- 画面中央に、建設中の現代的なビルの3Dワイヤーフレームモデルが

- そのビルの周りを数機の測量用ドローンが飛び回り、レーザースキャ

- ビルから伸びる光のデータケーブルが、抽象的な「AIブレイン(人工知

- 画面端にはBIMソフトウェアのインターフェースのようなパラメータ

## 3. リード文エリア(イラストの下)

- 中くらいのサイズのテキスト配置。

- テキスト: BIM、ドローン、生成AI… 沖縄の設計・施工現場でのリアルな

## 4. アクション&QRエリア(下部、最も強調するエリア)

- 視線を集めるための大きなボックス領域を作成。

- \*\*左側\*\*: 一緒に添付されたQRコードを配置する。

- \*\*右側(QRの横)\*\*: 強調テキストを配置。手入力も可能にするため、紙

- メイン強調: \*\*スマホで3分 簡単回答\*\*

- サブ強調(フック): 実験的に「生成AI」で設問を作成しました。

- 追加情報: 取材協力いただける方も募集中!

- 短縮URL: <https://forms.gle/D5woptHpx5rEFy6UA>

## 5. フッターエリア(最下部帯)

- 小さな文字で事務情報を記載。

- テキスト: 回答期日: 2026年3月31日まで | お問い合わせ: 公益社団法人

★アンケートフォーム URL

<https://forms.gle/D5woptHpx5rEFy6UA>

★回答期日: 2026年3月31日まで

★お問い合わせ:

公益社団法人 沖縄県建築士会 広報委員長 普久原 朝充

mailto: noa\_fuku@outlook.jp

